あなたの「まち活」
応援します！

助け合い / 地域づくり / まち活 / 人づくり / 学び / 生きがい

くにたち プラムジャム通信

Kunitachi PLUM JAM-NEWS

2015 vol.08

- P1-2 Cover story ニッポー設備株式会社
- P2 ごぜん塾 冬の講座開催中！
- P3 くにたち地域コラボ情報 教えて！クラウドファンディング
- P3 気になる、あのコト！ 国立市の農地の広さと農家の数は？
- P4 ふじみなヒト×コト 国立富士見台団地50周年！
- P4 イベント情報

発行▶くにたち地域コラボ

Cover story

ニッポー設備株式会社

地域社会への貢献を第一に 人々が当たり前に暮らせるように。

ニッポー設備株式会社
代表取締役 田中友統さん

国立市富士見台にあるニッポー設備株式会社は、1968年創業の“水と空調の専門会社”。ビルや大学等の給排水・空調設備工事をはじめ、リノベーション、緊急メンテナンスなどの事業を展開している。創業以来、「地域社会、お客様に必要とされ、満足させ、それを喜びとし、責任と自覚を持って、会社、社員、家族の生活向上を目指す」を企業理念に掲げ、45年以上にわたり国立市を中心に多摩地域のインフラ工事に携わってきた。「社会、地域への貢献の先に、事業がある。それが絶対です」と語るのは、代表取締役社長の田中友統さん。

田中さんの言葉は明快だ。「蛇口を捻れば水が出る。スイッチをONにすれば空調が入る。そんな当たり前のことを維持していくのが、私たちの使命です」。

この“当たり前にできること”の大切さに気づかされたのは東日本大震災の経験だった。2004年の中越地震の際は支援活動に参加できなかった。支援に参加した仕事仲間の話を聞き、感銘した田中さんは、2011年「今度は自分の番！」と迷うことなく東北に向かった。トラック2台に積んだ資材・機材と持てる技術を発揮し、ライフラインの復旧に駆け回った。「蛇口から水が出る。詰まっていたトイレが使える」。普段の業務では当たり前の作業だが、避難所の人たちから心から喜ばれた。

この笑顔が仕事の原点となった。「ウチみたいな会社が地域になければ困る。必要なんだ」。大手旅行代理店勤務を経て、父の会社を継いだ田中さん。それまであった不安はこのとき一切なくなったという。

2面へ続く▶▶▶

ふじみなヒト×コト

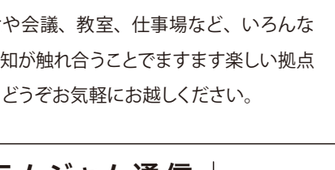
国立富士見台団地50周年！

上：見渡す限り農地だった富士見台地区（昭和39年頃） 下：入居風景（昭和40年）。入居倍率は200倍以上だった。

今年はUR国立富士見台団地ができてから50周年。1965年、それまで農地だったところに2300もの世帯が暮らす団地ができたことで、国立町は人口が5万人を超え、1967年（昭和42年）に国立市となりました。

北の国立街区と南の谷保のちょうど真ん中。地理的にも文化的にも、団地の創生は地域にとって大きな変革だったことでしょう。商店街は朝から晩まで大勢の人で押すな押すなのにぎわい、売る品物が足りなくて困るくらいだったそうです。

現在は国立で高齢化率が一番高く空き家も増えつつある団地。しかし近頃のたまご広場の各種イベントには、なぜか親子連れがあふれています。南部に広がる田園地帯にも近く、周辺商店街には生鮮三品のお店も健在。このあたりはじつは「くにたちで一番住みやすい地域」なのかもしれません。



上：むっさ商店街の入口周辺（昭和40年頃）
下：市制祝賀パレードの様子（昭和42年）
写真提供：くにたち郷土文化館

イベント情報

一橋大学教授と語る KFまちかどゼミナール
～消費増税とこの国の未来～

一橋大学 佐藤主光教授を講師に招き、講義や議論を通じて1年後に引き上げられる消費税への理解を深めます。消費増税後の日本の未来について思いをめぐらしてみませんか？

日時 2月14・21・28日、3月6・20日の全5回（すべて日曜日）16:00～18:00
会場 KFまちかどホール
講師 佐藤主光教授（一橋大学経済学研究所）
受講料 一般10,000円、学生5,000円（全5回分）
申込み・お問合わせ
メール：machi.info@gmail.com
TEL：042-573-1141
（平日13:00～17:00）

Saturday Night Music Club Vol.13
～音楽忘年会 2015～

「ごぜん塾」から生まれた土曜の夜の音楽イベント。洋楽好きの方、ぜひご参加ください！

日時 12月26日(土) 18:00～20:00
会場 プラムジャム
案内人 マーサ氏
定員 15人
入場料 1,000円（ソフトドリンク付）※
申込み くにたち地域コラボ
※飲みもの・食べもの 自由にお持ち寄りください。

Coworking Space
PLUM JAM

プラムジャムは、国立市の中間支援組織「くにたち地域コラボ」が運営および拠点とするコミュニティスペースです。国立市の花である梅（プラム）、ジャムセッション（即興演奏）のジャムが由来。利用者同士がこの場で出会い、コラボレーションし、新しい活動や展開へとつながることをめざしています。打ち合せや会議、教室、仕事場など、いろんな人の知が触れ合うことでますます楽しい拠点に。どうぞお気軽にお越しください。

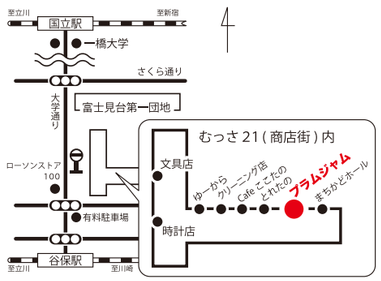
設備

フリーwi-fi / 電源使用可 / ホワイトボード / コピー機 / ディスプレイ貸し出し

利用料金
1時間100円（年会費別途・下記）

利用時間
13:00～17:00（月・火・木・金）

貸切利用
10:00～12:00（月～土） 10:00～20:00（日）
17:00～20:00（月～土）



国立市富士見台第一団地1号棟102号
JR南武線 谷保駅より徒歩5分
JR中央線 国立駅よりバス「第一団地」下車

2015年度の新規会員
（7月～11月入会）
年会費：正会員2,500円 利用会員500円

利用会員

音楽地図	おへそキッチン	NPO法人 くにたち夢ファーム
国立本店	Meguri舎	NPO法人 復興応援かけこみキャラバン
野の暮らし	自主学校 遊	くにたち花と蜜蜂の会

プラムジャム通信
vol.08 2015.12 年3回発行

発行：くにたち地域コラボ
〒186-0003 国立市富士見台1-7-1 富士見台第一団地1号棟102号
TEL / FAX：042-573-1023 受付 13:00-17:00（水曜日を除く平日）
E-mail：info@kunitachicollab.com URL：https://www.kunitachicollab.com

1.一般利用開放しているトイレはカラフルな壁紙や天井が特長。 2.自主的に始めた矢川駅の清掃活動は約3年になる。 3.石巻市での支援活動の様子。給排水配管工事を主に行った。 4.木質ペレット（おが粉屑などを圧縮した固形燃料）を燃料とするペレットストーブ。

Cover story

ニッポー設備株式会社

〒186-0003 東京都国立市富士見台 3-33-22
TEL 042-576-6666
FAX 042-576-6694
URL http://www.nippo-setsubi.com/index.shtml

18日間の現地での支援ボランティアには、延べ56人の社員が参加した。これを機に社員の意識も変わったという。地域とともに、暮らす人の役に立ち、笑顔になってもらいたい、という強い想い。数年前からは月1回、最寄りの矢川駅の清掃活動も始めた。

さらに2015年夏には、念願だったショールームをオープン。キッチンやトイレ、お風呂などの水回り商品を中心に、地域の人々も気軽に見学できる場を提供している。目下、売出し中の「ペレットストーブ」も実物を体感することができる。

また、トイレも地域に開放しているが、家族4人で入れるトイレルームなど、ニッポー設備ならではの趣向を凝らしたコーディネートで、利用者を温かくもてなす。その他にも子どもたちに向けたイベントの開催など、地域との交流や関係づくりに積極的だ。

国立市商工会の理事も務める田中さん。例年11月に開催される商工会青年部主催の「天下市」では、長年実行委員として活躍した。「この3日間は、他の予定が考えられないくらい（笑）」。設備工事会社も淘汰される時代。「明日は我が身かも」と笑うが、その信念にブレはない。「24時間365日、人々が安心して暮らせるように、貢献すること。これからも変わりありません」

富士見台 まちかど ごぜん塾

冬講座も開催中です！

好評開催中の『ごぜん塾』。定番の講座はもちろん新クールも始まるなど、今号も講師のお二人をご紹介。

もう一度、イチから始める写真
体験編 1/25（月）
カメラの使い方を知ろう編 2/1、8、15、21
（すべて月曜） 4回分6,000円
講師：富澤享（写真家）

キホンのデッサン
12/1～（開催中） 隔週火曜 全8回
8回分8,000円 体験要相談
講師：山内唯志（まちかどデッサン会）

家族に愛が溢れるコミュニケーション術
1/13（水）、1/23（土） 1回1,500円 教材費込み
講師：水野順一（ジェイズ学習塾）

中堅企業・ドクター・個人事業主のための確定拠出年金活用法
2/4（木）、2/10（水） 1回,500円
講師：上田英樹（ファイナンシャルプランナー）

ハンドエステ体験
1/7（木）、1/28（木）
15分/500円、特別エステ1,000円
講師：藤井麻由美
（ママエステアシスト協会）

PC、スマホ、タブレットお困りごと相談
毎月第2・4木曜 ＊無料
講師：隈井裕之（国立せいさく所）

クリスのPractical English
初級クラス 9：30～10：30
毎週金曜 月4,800円 ＊4回分

中級以上クラス 10：30～12：00
毎週金曜 月6,000円 ＊4回分
講師：クリストファー・ロビン
（カナダ人英会話講師）

山内唯志（まちかどデッサン会）
「キホンのデッサン」

多摩美術大学グラフィックデザイン学科卒業。ゲーム会社勤務を経て、フリーに。作品制作をしながら、美術予備校で美大受験、専門学校でデッサンの授業を担当。「紙という平面に、鉛筆を使って立体を描く。そう聞くと、なんだか難しそうですが、基本さえ押さえれば、あとは練習を繰り返すことで、誰でも描けるようになりますよ」

隈井裕之（国立せいさく所）
「PC、スマホ、タブレットお困り事相談」

1962 年生まれ。国立市西1丁目に在住。情報処理技術者（アプリケーションエンジニア、情報セキュリティスペシャリスト、エンベデッドシステムスペシャリスト）、くにたち・梨園ボランティア。2012 年、電機メーカーを早期退職。在職中は仮名漢字変換や機械翻訳ソフトウェア等の研究開発に従事。2013 年、多摩職業能力開発センター三次元CAD 科修了。2014 年、創業補助金の採択を得て、個人事業主として「国立せいさく所」を開業。

くにたち地域コラボ2015年度研修事業

教えて！クラウドファンディング
～ネットで広がる寄付が夢をかなえる～

もし手元に十分な資金が足りなかったら……。クラウドファンディングは、インターネット上で自分たちの活動の目的や願いを知ってもらい、賛同する人たちから広く寄付を集める方法です。その利用方法やサイトの選び方について、詳しく解説していただきます。

世界中で個人、企業、非営利団体問わず利用されている主にインターネットを活用した新しい資金調達手法「クラウドファンディング」。国立市でも既に数件クラウドファンディングで資金を調達した成功例があります。

今回は、クラウドファンディング全般について学び、実際に資金調達を行った事例発表の後、立川を拠点に新たに誕生した「FAVVO東京多摩中央」によるクラウドファンディング実践ワークショップを行います。

共催：くにたち地域コラボ、国立市生活コミュニティ課

▲ なんと、ヤホレンジャーの新衣装もクラウドファンディングで資金調達！
◀ 国立市中一丁目にあった「旧高田邸」の公式図録の制作もクラウドファンディングを活用。

参加費：無料（＊懇親会参加は一人500円）
日時：2016年1月31日（日曜日）
13時半～15時半（終了後、懇親会有り ＊自由参加）
場所：KFまちかどホール（プラムジャム隣）
講師：藤原祥乃さん（FAAVO東京多摩中央）ほか
申込み・お問い合わせ：くにたち地域コラボまで

気になる、あのコト！

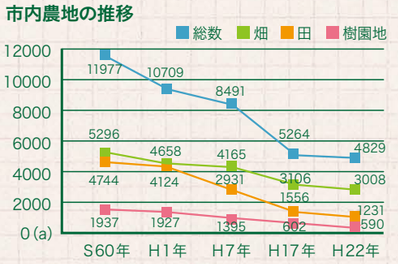
国立市の農地の広さと農家の数は？

国立市は今も南部地域を中心に農業が営まれており、豊かな田園風景が広がっています。しかし、少子高齢化による担い手不足や高い固定資産税・相続税等の影響から年々農地は減少しています。

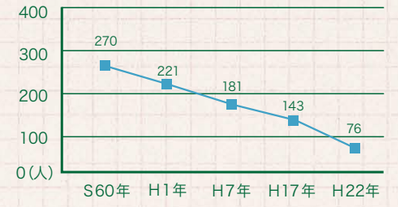
右記の通り、農地の減少は既に農家の努力だけでは歯止めがかからなくなっています。市民が地元の農業を理解し、支えるまちづくりをしていく必要があります。市は政策として、平成２４年度から平成２６年度にかけて**「国立市農業・農地を活かしたまちづくり事業」**を推進してきました。この事業では市内を流れる用水路の現況調査や農のポータルサイト**「くにたちあぐりッポ」**の開設、**くにたちマルシェ**等の農業イベント開催が行われてきました。特に集大成として、城山南の古民家横に農業体験学習施設**「城山さとのいえ」**が建設され、今年からは各種農業体験事業が展開されています。これらの成果を活かし、今後も農業・農地の保全のため、農業振興の施策が取り組まれることでしょう。

市内農地、農業者数の推移状況

市内農地の推移



農業者（販売農家のみ）総数の推移



出典：農林業センサス　問合せ：国立市 産業振興課 農業振興係

くにたちあぐりッポ　http://kunitachi-agri.jp/